

令和7年度豊田市社会福祉協議会 事業計画(概要)

豊田市社会福祉協議会は地域における社会福祉の推進役として、“安心して自分らしく生きられる 支え合いのまちづくり”を豊田市民をはじめ自治区、民生委員・児童委員、地区コミュニティ会議、学校、ボランティア、福祉団体、福祉事業所、企業及び豊田市行政等の関係の皆様と共に進めます。

1 支え合いの地域づくり

誰もが自分らしく生きられる社会を目指し、困りごとのある方々を地域の中で支えていく仕組みづくりを、市民の皆さんをはじめ関係機関と共に行います。

また、地域福祉を推進するために不可欠な地域福祉人材の育成、確保に努めます。

●地域福祉人材の育成

とよた市民福祉大学(第10期)の開講

障がい理解するための実践教室の開催

●ボランティアセンターによる地域福祉への住民参加の支援

ボランティア養成講座、ボランティア講演会の開催

●住民等が主体となって取り組む支え合い活動(お助け隊など)の立ち上げ支援

2 相談支援

高齢者・障がい者・子どもを含む市民のあらゆる生活上の相談に応じます。課題解決に向けて関係機関と綿密に連携・情報共有をしながら、相談者が自立した生活を送れるよう支援します。また、成年後見制度の啓発と利用促進を図るとともに、他の制度と連携しながら自らの意思がいつまでも尊重される、効果的な権利擁護支援を行います。

●困難を抱える世帯等への相談支援

相談者の生活に寄り添った相談支援

身近なところで相談できる体制の維持

●高齢者、障がい者、子どもの相談支援

包括支援センターやケアマネジャーによる高齢者の相談支援

豊田市社会福祉協議会高校生等就学応援金の支給

認知症高齢者等の見守り

●権利擁護支援

成年後見制度の啓発、相談支援

とよた市民後見人の活動支援

身寄りを頼ることができない方への支援



豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター
イメージキャラクター「ぼらんて君」

3 在宅福祉

市内全域に、介護サービスが行き渡るように在宅介護事業の運営を行います。また、より良い介護サービスを市民の皆さんに提供できるよう、関係機関の連携強化や質の向上を図ります。また、災害時等の事業継続に係るサービス提供体制の整備について、検討します。

●市内介護事業所等の支援

介護職員初任者研修及び訪問介護職場体験等の実施による介護人材の確保
豊田市介護サービス機関連絡協議会事務局として事業者間の連携の強化

●中山間地域における介護保険サービス、障がい福祉サービス事業の実施

●介護サービス事業所の安定経営

安全・安心で質の高いサービスの提供に向けた職員の資質向上
情報公表システムや SNS を活用した適切な情報発信
災害時、感染症拡大時などのサービス提供体制の定着



4 指定管理

豊田市から指定管理を受けている9施設を、地域福祉推進のための活動拠点として活用し、本会事業と施設機能の相乗効果を図ります。また、安全で安心、市民に利用しやすい施設となるよう、適切な点検・修繕を行うとともに、サービスの向上に努めます。

●安心・安全を最優先した施設の適切な管理運営

施設内環境への反映によるサービスの向上
適切な点検や修繕の実施

●地域福祉推進の活動拠点としての活用

ボランティア活動者の活動及び交流の拠点の提供

5 法人基盤

本会の事業内容や理念を広く周知し、より多くの方の理解を得ることで、会員会費、共同募金、寄付金等の自主財源の確保に努めます。

また、階層別研修等により事務局運営の中核を担う人材を育成し、人的基盤の強化を図ります。

●組織力の強化

災害時、感染症拡大時に事業が継続できる体制づくり

●自主財源の確保

機関紙やホームページ等による情報公表の充実

地域福祉活動基金や豊田市社会福祉協議会子ども基金、豊田市社会福祉協議会権利擁護基金の増強

●法人化 50 周年(令和 7 年)記念事業の実施